



山田健二社長

暖房・給湯ボイラー

# マンション用ボイラーの修理・交換でトップクラスの実績

## 博光

札幌市白石区東札幌2条5丁目

677 NCKビル1階

☎0120-973-991

<http://hakko.info/>

マンションのボイラーは暖房給湯一体型で狭いスペースに設置されていること



2016年1月に移転した本社が入るNCKビル(上)と受付

が多く、配線やパイプが複雑に交差している。そのため、修理や交換には一般住宅用ボイラー以上の専門知識と、限られた空間での作業スキルが要求される。

1972年創業の博光はマンション用ボイラーを中心に暖房機器の交換・修理を手がける専門企業。札幌市内および近郊の多くのマ

ンション管理会社、管理組合からボイラー指定業者として認定を受け、交換実績は道内最多を誇る。選ばれている理由は対応の早さと施工完成度の高さだ。

屋内用暖房給湯一体型ボイラーは受注生産品のため、一般的に交換まで2カ月から半年はかかる。この長い待ち時間を解消するため、常時在庫を確保し迅速な交換を実現。メーカーと長年の信頼関係があるからこそだ。また、24時間受付のコールセンターを設置することで緊急時の施工にも対応



即日交換工事可能な暖房給湯一体型ボイラー

している。

「屋内用給湯暖房一体型ボイラーは、灯油を燃料とするマンションの多くで採用されています。設置から20年以上経過しているものが多いにも関わらず、的確な施工ができる業者が少ない」と山田健二社長は語る。

同社には石油機器技術管理士の資格を持つボイラーのスペシャリストが多数在

籍。時には分解までおこなう徹底的に故障原因を究明している。その情報を共有することで全社員が豊富な知識を備えている。「屋外用ボイラーは札幌市内に1万6000台稼働していると言われています。一昨年以降、交換時期を迎えるボイラーが増えているため、工事が混み合う前に備えることをおすすめします」(山田社長)。

また、ボイラーと繋がっているパネルヒーター、ファンコンベクターの取り付け・修理・交換実績も豊富。パネルヒーターの不凍液交換や配管洗浄、近年増加している築15年を越えるマンションの暖房配管のピンホールによる漏水トラブルにも対応している。

「さらなる技術レベルの向上、迅速な対応を意識し、快適なマンションライフをサポートできるよう精進して参ります」と山田社長。